

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	国際スポーツイベントを通じた地域活性化促進事業			事業番号	22-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	企画部・保健福祉部	吉川 幸輝・井上 稔	経営企画課・スポーツ課	黒石 正幸・杉山 秀久	

計 画 (Plan)

総合計画体系	活力	まちづくり目標	3	個性豊かで活力あるまち	
		基本政策	6	産業の活力があふれる元気なまちづくり	
		施策展開の方向	11	多くの人が訪れる賑わいのあるまちをつくる	
		施策	22	いせはらシティセールスの推進	
予算事業名	企画一般事務費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→			法令上の位置づけ	実施する規定はない
事業開始年度	開始年度	平成28年度 ~		終了年度	
関連法令等					
国・県の計画等				計画期間	
関連個別計画				計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	少子高齢社会の進展や先行きが不透明な経済情勢にある中、約半世紀ぶりに東京で開催されるオリンピック・パラリンピックは、スポーツの世界のみならず、我が国経済の活性化や様々な形でのグローバルな取組を後押しするものであります。東京の隣接県として大会の成功に寄与するとともに、大会を契機とした市民の様々な活動に対する支援や本市への誘客を促進し、地域の活性化を図る必要があります。				
目的 (何をどうしたいのか)	「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の成功に寄与するとともに、本市における地域活性化の促進を図ります。				
主な対象 (誰・何を対象に)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関係者(役員、選手団等) 市民・企業・関係機関及び団体 国内外の観光客				
事業内容 (手段、手法など)	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際スポーツイベントの開催に向けた庁内の準備体制を整備します。 ・事前キャンプ地の誘致に取り組むとともに、スポーツや文化イベントなど、地域の活性化や一体感をはぐくむさまざまな取組を推進します。				
事業行程	項目	年度			
		28年度	29年度		
	庁内準備体制	プロジェクトチームの発足		継続実施	
	キャンプ地誘致等に向けた活動	誘致活動等の検討		実施	
東京オリンピック文化プログラムの実施	プログラム等の検討		実施		
目 標	【指標名】	【現状】	年度		
			28年度	29年度	
	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数	—	0件	2件	



事業実施 (Do) へ

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	キャンプ地誘致については、県や近隣市、関係団体等の動向を把握するとともに、地域活性化の効果等について検証し、今後の取組方針の検討を進めます。また、オリンピック・パラリンピックを見据えた市民のスポーツに対する意識啓発のために、引き続き障がい者スポーツの体験会等を開催します。			
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外			
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者	
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先	
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容	
実施結果	項目	年度		
		28年度	29年度	
	庁内準備体制	庁内体制の検討	庁内体制の検討	
	キャンプ地誘致等に向けた活動	誘致活動等の検討	誘致活動等の検討	
	東京オリンピック文化プログラムの実施	プログラム等の検討	プログラム等の検討	
実施した取組の内容	事前キャンプ地誘致のために県と連携し、県ホームページやパンフレット(日英版)による情報発信を継続的に行いました。また、平成29年5月に「かながわパラスポーツ」普及に向けた連携イベントとして、障がい者スポーツ「ボッチャ体験会」を、9月に東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーを実施し、開催までの機運の醸成を図りました。			
目標の達成状況	【指標名】	【現状】	年度	
			28年度	29年度
	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数	—	1件	1件

		年度		28年度 実績				29年度 実績			
内訳	事業費合計 (a)		0		千円		0		千円		
	内訳	国県支出金 ①		0		千円		0		千円	
		地方債 ②		0		千円		0		千円	
		その他特財 ③		0		千円		0		千円	
		一般財源 (a)-①-②-③		0		千円		0		千円	
国県支出金の内容											
コスト	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		前回の改定時期						
		その他									
人件費	正規職員		0.01	人	87	千円	0.01	人	87	千円	
	その他の職員		0.00	人	0	千円	0.00	人	0	千円	
	人件費合計 (b)		0.01	人	87	千円	0.01	人	87	千円	
トータルコスト (a)+(b)				87	千円			87	千円		
単位当たりコスト	対象数	定義	イベント実施件数		単位			イベント実施件数		単位	
		対象数	1		件			1		件	
	総事業費 / 対象数		87,000		円			87,000		円	

評 価 (Check)				
進捗状況 [選択・記入]	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input checked="" type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	C	左記判断理由	既存の施設環境では、国際競技連盟が規定する事前キャンプ地としての基準に満たないことや、施設整備等に要する新たな財政負担を避けるため、積極的な招致活動に至っていないのが現状です。
実施水準 [選択・記入]	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	県内では、競技会場や事前キャンプ地を誘致・決定した自治体もありますが、各自治体によってスポーツ施設の設置状況等が異なるため、一律での比較は困難です。
有効性 [選択・記入]	<input type="radio"/> 高い (A) <input checked="" type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	B	左記判断理由	東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とする本市のシティプロモーションやスポーツ及び文化イベント等の取組は、未だ地域の活性化までには十分と言えます。
効率性 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	事前キャンプ地誘致のために県と連携し、予算を伴わず県ホームページやパンフレット(日英版)による情報発信が継続的にできています。


 取組の改善 (Action)へ

取組内容の改善 (Action)	
事業推進上の課題	既存の施設環境では、国際競技連盟が規定する事前キャンプ地としての施設基準を満たしていない状況にあり、それをクリアするためには、施設の改修や新たな施設整備等、多大な財政負担を要します。
次年度以降の取組の方向性	東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、市民誰もがスポーツに親しむ環境づくりや本市の特性を生かした競技スポーツの普及促進に努めるとともに、さまざまな形でのシティプロモーションやスポーツ・文化イベント等を開催し、国内外からの誘客と地域の活性化を図ります。また、県との連携によるオリンピック開催に関連した伊勢原射撃場の活用や、近隣市で行われる事前キャンプ等に対しての側面的な支援を検討します。
所管部長による総評	東京オリンピック・パラリンピックの開催による運動・スポーツに対する関心の高まりを契機に、市民誰もが生涯にわたり運動・スポーツに親しみ、健康の維持増進につなげることができる取組を充実させる必要があります。